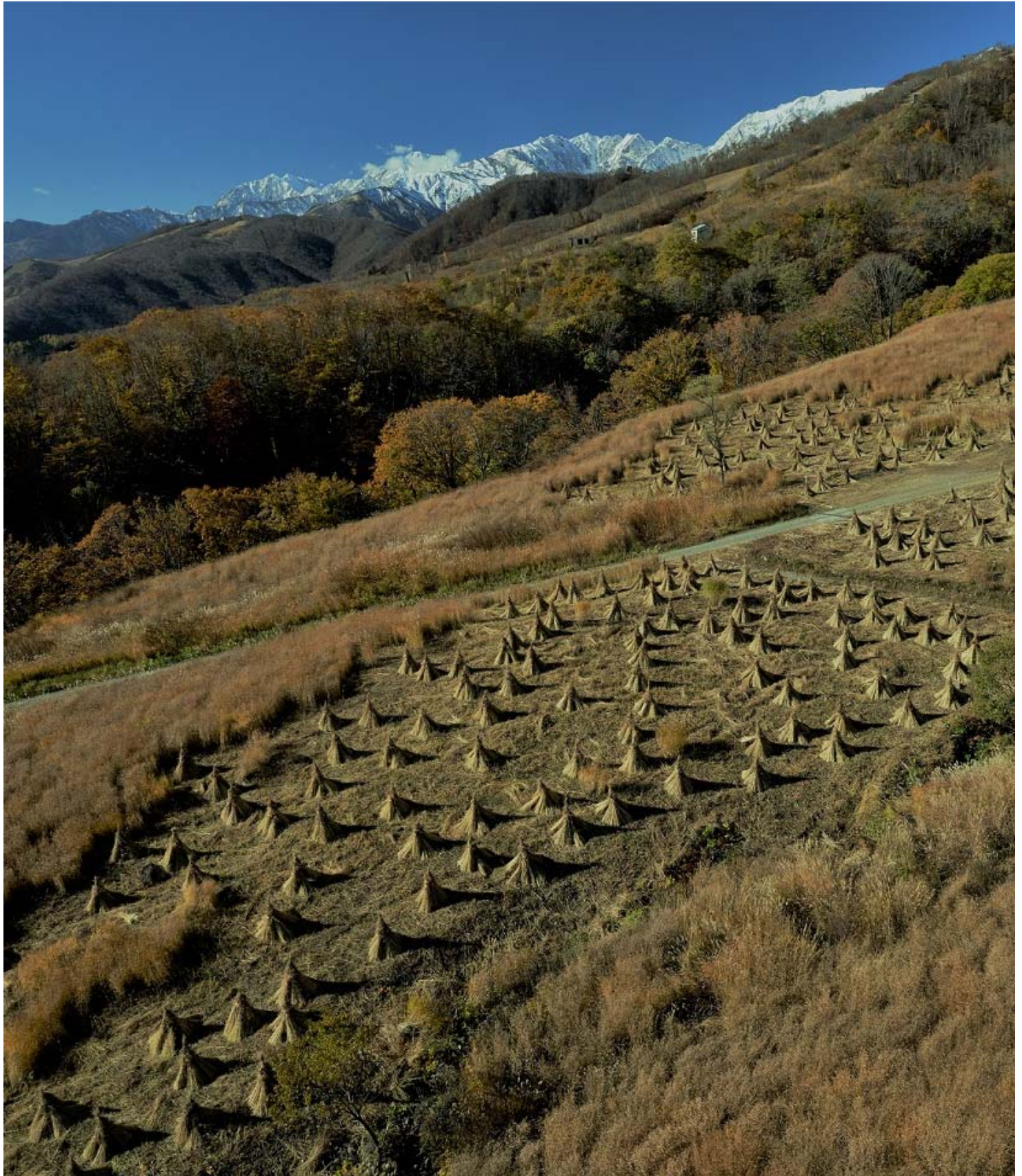


草原がつなぐ人・自然・文化

# 全国草原再生ネットワーク

ニュースレター vol.59 (Jul. 2024)



茅場の風景（長野県小谷村／小谷村提供）

## 「未来に残したい草原の里 100 選」 第 3 回選定地域が決まりました

全国草原再生ネットワークでは、全国草原の里市町村連絡協議会(全国草原の里自治体ネットワーク)と協力して、全国に残る草原とその里に光を当て、次世代へ受け継ぐため、「未来に残したい草原の里 100 選」の選定事業を行っています。

第 1 回の選定は 2022 年 3 月に行われ、全国から 34 箇所の草原の里が選定されました。翌年の 2023 年 3 月には、全国 14 箇所の草原の里が新たに選定されました。

第 3 回の募集は、2023 年 10 月から 2024 年 1 月の期間で行われ、全国から 5 件の応募がありました。運営委員による一次審査を経た後、2024 年 3 月 30 日に、東京都内にある全国町村会館を会場に、選考

委員会が開催されました。草原の状況について書かれた応募資料などをもとに、選定の可否などについて議論が行われました。各選考委員からは、応募のあった草原の魅力などが語られるなど、今後の草原保全への的確なアドバイスもありました。選考委員会の結論として、応募のあった 5 箇所全てを「未来に残したい草原の里 100 選」として選定するという結論に至りました。

その後、全国草原の里市町村連絡協議会の総会で承認されて、第 3 回の選定地として 5 箇所の草原の里が決定しました。

これら 3 回の選定を経て、草原の里の総数は全国で 53 箇所となりました。

### 未来に残したい草原の里 100 選 選考委員会名簿 (50 音順、2024 年 3 月 30 日時点)

氏名	所属・職
安藤 邦廣	筑波大学名誉教授、(一社) 日本茅葺き文化協会代表理事
河野 博子	ジャーナリスト、(一財) 自然環境研究センター理事
高橋 佳孝	(一社) 全国草原再生ネットワーク代表理事
長沢 裕	タレント、(公財) 日本環境教育フォーラム理事
中村 義明	全国草原の里市町村連絡協議会会長、小谷村長
町田 怜子	東京農業大学教授
湯本 貴和 (委員長)	京都大学名誉教授、中部大学客員教授、京都芸術大学客員教授
養老 孟司	東京大学名誉教授



選考委員会の様子

新たに選定された草原の里

番号	草原の里名称	所在市町村
1	おたり 小谷	長野県小谷村
2	たかしみずしぜんこうえん          ぐんせいち 高 清 水 自 然 公 園 ひめさゆり 群 生 地	福島県南会津町
3	やまなかこむらみょうじんやま そうげん 山 中 湖 村 明 神 山 の 草 原	山梨県山中湖村
4	ぼうがつるしつげん 坊 ガツル 湿 原	大分県竹田市
5	しんじょうそん たなみきょうどしぜんほごちく 新 庄 村 田 浪 郷 土 自 然 保 護 地 区	岡山県新庄村

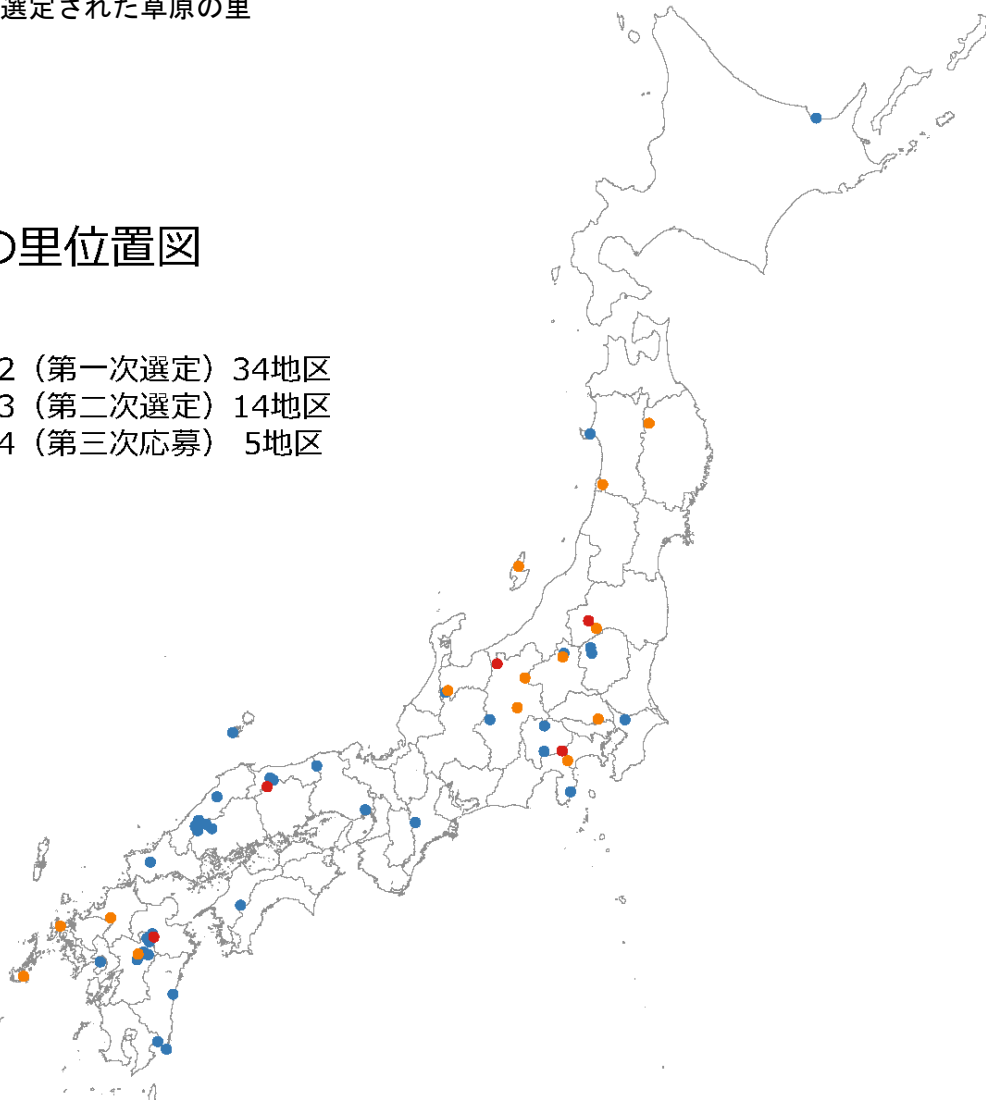


第1回から第3回で選定された草原の里

草原の里位置図

【凡例】

- 青：2022（第一次選定）34地区
- 橙：2023（第二次選定）14地区
- 赤：2024（第三次応募）5地区



里番号	選定年	草原の里	所在地	里番号	選定年	草原の里	所在地	里番号	選定年 応募年	草原の里	所在地
1	2022	小清水原生花園	北海道小清水町	19	2022	深入山	広島県安芸太田町	37	2023	鉄山	福島県南会津町
2	2022	寒風山	秋田県男鹿市	20	2022	芸北	広島県北広島町	38	2023	玉原温泉	群馬県沼田市
3	2022	土呂部の草原を次代にー日光茅ポッチの会	栃木県日光市	21	2022	秋吉台	山口県美祿市	39	2023	田島ヶ原サクラソウ自生地	埼玉県さいたま市
4	2022	キスゲ平	栃木県日光市	22	2022	大野ヶ原の草原	愛媛県西予市	40	2023	箱根の仙石原	神奈川県箱根町
5	2022	入会の森「上ノ原茅場」	群馬県みなかみ町	23	2022	奥雲仙田代原草原	長崎県雲仙市	41	2023	ドンデン高原	新潟県佐渡市
6	2022	谷田武西の原っぱと森の会	千葉県印西市	24	2022	阿蘇市	熊本県阿蘇市	42	2023	相倉集落	富山県南砺市
7	2022	菅沼	富山県南砺市	25	2022	阿蘇・南小国町	熊本県南小国町	43	2023	菅平高原・峰の原高原	長野県上田市、須坂市
8	2022	乙女高原ファンクラブ	山梨県山梨市	26	2022	熊本県小国町	熊本県小国町	44	2023	霧ヶ峰	長野県諏訪市、茅野市、下諏訪町
9	2022	木曾町開田高原	長野県木曾町	27	2022	産山村	熊本県産山村	45	2023	城と翁とスキーの基山の草原	佐賀県基山町
10	2022	富士宮市根原朝霧草原	静岡県富士宮市	28	2022	高森町	熊本県高森町	46	2023	中瀬草原	長崎県平戸市
11	2022	稲取地区特別財産運営委員会	静岡県東伊豆町	29	2022	南阿蘇村	熊本県南阿蘇村	47	2023	五島・鬼岳	長崎県五島市
12	2022	東お多福山草原	兵庫県神戸市	30	2022	御船町	熊本県御船町	48	2023	西原村	熊本県西原村
13	2022	上山高原	兵庫県新温泉町	31	2022	くじゅう飯田高原	大分県九重町	49	2024	高清水自然公園ひめさゆり群生地	福島県南会津町
14	2022	曾爾高原を守る会	奈良県曾爾村	32	2022	都井岬	宮崎県串間市	51	2024	山中湖村明神山の草原	山梨県山中湖村
15	2022	大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会	鳥取県江府町	33	2022	笠紙・古竹草原	宮崎県串間市	50	2024	小谷	長野県小谷村
16	2022	三瓶山麓草原の里	島根県大田市	34	2022	川南町	宮崎県川南町	52	2024	新庄村田浪郷土自然保護地区	岡山県新庄村
17	2022	西ノ島町	島根県西ノ島町	35	2023	安比高原・遊々の森	岩手県八幡平市	53	2024	坊ガツル温泉	大分県竹田市
18	2022	蒜山高原	岡山県真庭市	36	2023	冬節温泉	秋田県にかほ市				

## 第14回全国草原サミット・シンポジウム in おたり

10月4日、5日で開催される「第14回全国草原サミット・シンポジウム in おたり」のプログラムが公表されました。詳細は、サミット・シンポジウムのホームページで紹介されています。

(<https://www.sougen-summit.com/>)

今回のサミット・シンポジウムは、茅場が見所の小谷村らしく、基調講演、分科会ともに、カヤの活用、茅場の管理や保全といったテーマが盛りだくさんです。茅場の現地見学会もありますので、多くの方のご参加をお待ちしています。

**期 日**：2024年10月4日(金)、5日(土)

**会 場**：白馬アルプスホテル（〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村千国乙 12851）

### 主なプログラム

#### <全国草原シンポジウム>（10月4日）

基調講演「カリヤスを刈る、葺く、雪国に暮らす知恵を探る」

日本茅葺き文化協会代表理事・筑波大学名誉教授 安藤邦廣氏

小谷村の茅葺き師 松澤敬夫氏

研究報告「茅を育て、文化を守り伝える草原～信州小谷村、牧の入茅場から～」

信州大学教育学部 教授 井田秀行氏

#### 分科会

第1分科会 草原の生物多様性—維持される仕組みに着目して—

第2分科会 茅刈りと茅葺きを未来につなぐ

第3分科会 草原の管理技術を学び伝える

第4分科会 草原資源を地域に生かし、次世代につなぐ

#### <現地見学会>（10月5日）

小谷村内の茅場に関連する3箇所を見学します。

①国設定「ふるさと文化財の森」牧の入茅場

②国設定「ふるさと文化財の森」雨中ショクの茅場

③長野県宝旧千國家住宅

#### <全国草原サミット>（10月5日）

草原を持つ全国の市町村長による事例報告や問題提起が行われます。

サミットでの協議を踏まえて、将来へ向けた「小谷大会宣言」が採択されます。

10月4日の午前には、「未来に残したい草原の里 100選」認定書授与式も開催されます。



カヤ立ての様子



野火つけの様子

## ネットワークの総会が開催されました

一般社団法人全国草原再生ネットワークの第4回定時総会が、2024年7月5日に島根県大田市内で開催されました。今回も対面での総会は見送り、基本的には書面での表決とし、数名の会員の出席のもと開催されました。

冒頭、現在の会員総数55名のうち、委任状、書面表決、本人出席3名を含め、合計31名の出席となり、総会が成立することが確認されました。

主な議案は、2023年度の事業報告と決算報告、2024年度の事業計画および予算でした。

2023年度の事業報告の中では、10月に開催される「全国草原サミット・シンポジウム 小谷大会」では、複数の理事が実行委員会へ参加するとともに、分科会のテーマや講演者の紹介といった支援を行ったとの報告がありました。また、全国草原の里市町村連絡協議会（全国草原の里自治体ネットワーク）と協力して実施した「未来に残したい草原の里100選」に関連した報告もありました。具体的な協力として、記念シンポジウムの開催、14箇所の草原の里を紹介した冊子の発行、第4回選定のための応募や

選定の作業などがあげられました。

2024年度の事業計画では、基本的には2023年度までの事業を継続し、充実させていくことが報告されました。その中でも、10月開催の草原サミット・シンポジウムについては、実行委員会へ参加し、開催へ向けての支援を継続することとしました。また、「未来に残したい草原の里100選」に関連しては、昨年度選考された5箇所の草原の里を紹介する冊子の発行、第4回の募集などを行う予定です。

まだ応募されていない地域からの応募を期待していますので、会員のみなさまにおかれましては、ご協力をお願いいたします。また、過去に草原の里100選に選定された自治体で、自治体ネットに未加入の地域には、加入を促すよう働きかけていくことも提案されました。

いずれの議案に対しても全員の賛成が得られ、すべて可決されました。

なお、総会の詳細については、総会に先立ち送付しました資料一式、総会後にメールで送付する総会議事録をご覧ください。

### 【書籍】『未来に残したい日本の草原 2023』を販売しています

2023年度の「未来に残したい草原の里100選」に選定された、全国14箇所の草原の里を紹介する書籍が発行されました。

販売もしていますので、購入希望の方は、amazon (<https://amzn.asia/d/bm3q0pX>) またはネットワーク事務局にお問い合わせ下さい。



## 草原をめぐる動き (2024年7月～2024年10月)

- 7/7 乙女高原自然観察交流会④ 谷地坊主の観察会  
(場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)
- 7/10 夏のササ刈り (場所: 兵庫県神戸市 東お多福山、連絡先: 東お多福山草原保全・再生研究会)
- 7/13-14 防火帯の刈払いと歩道整備 (場所: 群馬県みなかみ町、連絡先: 森林塾青水)
- 7/14 津黒高原湿原で生き物観察 (場所: 岡山県真庭市、連絡先: 津黒いきものふれあいの里)
- 7月中旬 防火帯津黒高原湿原で生き物観察刈り (場所: 群馬県みなかみ町、連絡先: 森林塾青水)
- 7/20 夏のボランティアガイド (場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)  
7/21, 7/27, 7/28, 8/3, 8/4 も開催
- 7/20 夏休み前の遊歩道の草刈り (場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)
- 7月中旬 花と昆虫のリンク調査 (場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)
- 7/28 野焼き支援ボランティア初心者研修会 (場所: 熊本県阿蘇市 阿蘇草原保全活動センター草原学習館、連絡先: 公益財団法人阿蘇グリーンストック)
- 8/3 乙女高原自然観察交流会⑤ マルハナバチ調べ隊2 (場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)
- 8/10 刈払機安全講習会 (場所: 熊本県阿蘇市 農村公園あびか北側駐車場、連絡先: 公益財団法人阿蘇グリーンストック) 8/18, 8/25 も開催
- 8/17-18 定例活動④ 植生調査 (場所: 群馬県みなかみ町、連絡先: 森林塾青水)
- 8/24 霧ヶ谷湿原: 夜の昆虫観察会 (場所: 広島県山県郡北広島町千町原、連絡先: 西中国山地自然史研究会)
- 8/31 八幡湿原夏の植物観察会(秋) (場所: 広島県山県郡北広島町千町原、連絡先: 西中国山地自然史研究会)
- 9/2 乙女高原自然観察交流会⑥ マルハナバチ調べ隊3 (場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)
- 9/15 秋の七草観察会 (場所: 島根県大田市三瓶山西の原、連絡先: 島根県立三瓶自然館)
- 9/16 霧ヶ谷湿原の植物観察会 (場所: 広島県山県郡北広島町千町原、連絡先: 西中国山地自然史研究会)
- 9/21 深入山の植物観察会 (場所: 広島県山県郡北広島町千町原、連絡先: 西中国山地自然史研究会)
- 9/22 草原の鳴く虫観察会 (場所: 岡山県真庭市、連絡先: 津黒いきものふれあいの里)
- 9/25 東お多福山秋の植生調査及び外構の笹刈り (場所: 兵庫県神戸市 東お多福山、連絡先: 東お多福山草原保全・再生研究会)
- 9/28-29 ミズナラ林の間伐と遊歩道整備 (場所: 群馬県みなかみ町、連絡先: 森林塾青水)
- 10/5 自然観察交流会⑦ (場所: 山梨県山梨市牧丘町乙女高原、連絡先: 乙女高原ファンクラブ)
- 10/26-27 上ノ原の茅刈り (場所: 群馬県みなかみ町、連絡先: 森林塾青水)

※予定が変更になる場合があります。上記以外の情報もホームページで随時公開しています。

### 全国草原再生ネットワーク ニュースレター vol. 59 2024年7月号

一般社団法人全国草原再生ネットワーク事務局  
〒694-0064 島根県大田市大田町大田イ 378-14  
大田市ゲストハウス雪見院内 Tel. 0854-82-2727 Fax. 0854-86-8899

【編集後記】10月に長野県小谷村で開催される全国草原サミット・シンポジウムの申込み締め切りは7月24日となっています。全国の草原関係者の交流の場となるよう、多くの方のご参加をお待ちしています。